



発行者 つばき会 小池眞一郎
 事務局 〒530-0001
 大阪市北区梅田3-3-30
 健保連 大阪中央病院
 TEL 06-4795-5505(代)
 内線2102 片山 弥生

ご挨拶

会長 小池眞一郎



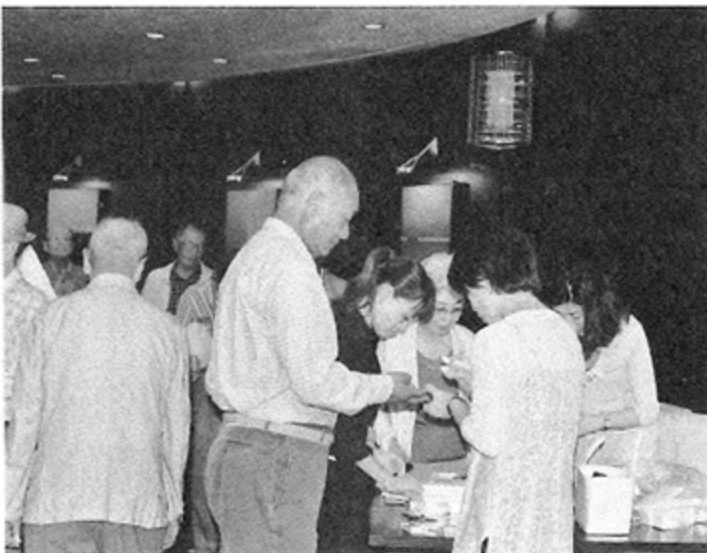
皆様 お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。二〇一五年はどのような年になるのでしょうか。年末には国政選挙があり、世の中がやっと落ち着き、この冬は暖冬の子報にホッとしたのも束の間、イスラム国によるフランス国で起こした事件に続き、日本人ジャーナリスト誘拐事件の悲しい結果に、正月気分も吹き飛んでしまいました。日々、糖尿病と闘っている私達患者にとって、本年こそ希望の持てる年に、と願う気持ちと、更に今年是我が国の団塊の世代（一九四七〜四九年生まれ）が全員前期高齢者（六五〜七四歳）になり、その十年後二〇二五年は全員、後期高齢者になる年であり、その割合は、我が国人口の「四人に一人」の時代は目前に迫っている現状に、介護保険制度や在宅医療は大丈夫だろうかと気になって参ります。

その為には、日頃から自分の体調管理を考え、機会があれば教育の場へ積極的に参加をし勉強しながら将来に備えては如何でしょうか。私自身は全く

自己管理が悪く、ヘモグロビンA1cは年々上昇の一途の状態て反省が無く、今年こそその覚悟でストレスを溜めないように、飽食の誘惑と戦いながら皆様と一緒に楽しく勉強に治療に励みたいと思っております。

最後になりましたが、つばき会の顧問医として長年ご指導を頂きました中川智左先生が、一昨年のつばき会総会のあと、体調を崩され治療の甲斐なく昨年十一月にご逝去されました。誠に残念でなりません。ここに報告させて頂きます。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

本年も先生と病院スタッフの皆様の厳しいご指導と会員皆様共々のご健勝ご活躍を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



平成二十六年総会のお知らせ

- (一) 日時 平成二十七年六月十三日 (土) 十一時三十分
- (二) 場所 大阪中央病院十三階 大会議室
- (三) 会費 一、〇〇〇
血糖測定 昼食
- (四) 先生のお話

